

【飼料作物】

1. 作付面積

2007 年の九州沖縄地域における飼料作物の作付面積は、牧草類（イネ科・マメ科の永年生、1年生を含む）が 69,310ha（前年度 68,860ha）、青刈りトウモロコシが 16,395ha（前年度 16,645ha）、ソルゴーが 12,464ha（前年度 12,589ha）、青刈り麦類が 5,488ha（前年度 4,904ha）であった。飼料作物合計は 107,820ha であった。作物別では前年と比較して、牧草類が 390ha（0.6%）増、青刈りトウモロコシが 250ha（1.5%）減、ソルゴーが 125ha（1.0%）減、青刈り麦類が 584ha（11.9%）増であった。

2. 作況

牧草：福岡県と佐賀県を除く主産県の収穫量は 4,325,300t で前年度より 96,900t（2.3%）増、10a 当たりの収量は 6,503kg/10a、前年比 102 であった。

青刈りトウモロコシ：梅雨明けが遅れたため、春播きトウモロコシに生育の遅延が見られた。また 7 月中旬の台風 4 号、8 月上旬の台風 5 号により、春播き栽培を行っている地域の一部で被害が発生した。しかし梅雨明け以降天候が回復したこと、また、秋期に高温が続いたことから、主産県での 10a 当たり収量は 5,460kg/10a、前年比 108 となった。

ソルゴー：梅雨明けが遅く、生育に遅延が見られた。また、7 月中旬の台風 4 号、8 月上旬の台風 5 号により、一部地域では被害が発生した。しかし梅雨明け以降は好天が続いたため、主産県での 10a 当たり収量は 6,521kg/10a、前年比 106 であった。

2007年度産の主要飼料作物の作付け面積と収穫量

県名	飼料作物計 (ha)	牧草		青刈りトウモロコシ		ソルゴー		青刈り麦類	
		面積(ha)	収穫量(t)	面積(ha)	収穫量(t)	面積(ha)	収穫量(t)	面積(ha)	収穫量(t)
福岡	2,500	1,730	…	115	…	265	…	51	…
佐賀	1,740	1,070	…	23	…	499	…	114	…
長崎	9,660	5,400	306,200	887	45,200	2,290	135,600	863	…
熊本	20,900	13,100	521,400	4,480	217,300	1,320	78,700	234	…
大分	7,770	5,300	285,700	1,070	61,700	1,050	79,400	52	…
宮崎	30,800	16,200	1,007,000	6,790	375,000	4,520	281,900	1,600	…
鹿児島	29,700	20,900	1,515,000	3,030	188,500	2,500	185,300	2,570	…
沖縄	5,650	5,610	690,000	…	…	20	2,020	4	…
計	108,720	69,310	4,325,300	16,395	887,700	12,464	762,920	5,488	…

注)農林水産省大臣官房統計部 平成20年1月31日、3月10日公表